

団結と勝利は、祖国と社会主義の現在と未来である

「革命 65 周年の年」2023 年 4 月 19 日、コンベンション・パレスで行われた第 10 期人民権力全国議会発足会議で、キューバ共産党中央委員会第 1 書記兼共和国大統領ミゲル・マリオ・ディアス＝カネル・ベルムーデスが行った演説。

グランマ紙掲載

(速記版・共和国大統領府)。

敬愛するキューバ革命の指導者、ラウル・カストロ・ルス革命軍将軍；

敬愛する私たちと同世代を生きている歴史的世代の同志の皆様；

国家評議会の新メンバーの皆様；

閣僚評議会の新メンバーの皆様；

ご来賓の皆様；

国会議員の皆様；

まず、本日、人民権力全国議会、国家評議会、閣僚評議会の指導部にそれぞれ選出あるいは任命された同志の皆様、私たちの祝辞を述べます。

勝利の記念日ですので、すべての人に祝意を表します！1961 年 4 月 19 日、プラヤ・ヒロンの海岸で、キューバは、アメリカ帝国主義を初めて打ち破りました。したがって、現在この日を祝うことができているのです（拍手と「フィデル万歳！」の絶叫が起こる）。

この勝利は、フィデルが、ハバナ市の『23 通りと 12 番街』で、侵略の前哨戦としてシウダ・リベルタッド、サンティアゴ・デ・クーバ、サン・アントニオ・デ・ロス・バニョスの空港を爆撃したことによる犠牲者への追悼式で定義したように、不正に対する正義の勝利、巨大なゴリアテに対する小さなダビデの勝利、帝国の鼻先での社会主義革命の勝利でした。

その勝利はあまりにも壮大なものであったため、62 年経った今でも敗者は私たちを許すことができないでいます。そして、その勝利のおかげで、今日、10 回目の人民の議会を発足することができたのです（拍手）。

キューバは、ホセ・マルティがキューバ革命党を創設して以来、団結を保障する単一政党を擁護しています。

今、国会議員として宣誓した私たち 470 人は、より多くの資金や政党の選挙支援を受けて議席を獲得したわけではありません。そうした選挙の唯一の目的は、特定の権力集団の利益の擁護者を国の法律を決定する場所に配置することです。

私たち一人ひとは、大多数の人々の利益を守るためにここに座っているのであり、複数政党制の民主主義モデルを誇る多くの国のように、国会議員になったからといって給料が上がったり特典があったりするわけではありません。



キューバは、ホセ・マルティがキューバ革命党を創設して以来、団結を保障してきた単一政党を擁護しています。キューバ革命党は、私たちの歴史の根底にあるからです。また 200 年前に、貪欲な帝国がすでに存在していたときに、併合するための付属物として公式に宣告されていた小国の諸勢力が、分裂した形で強力な隣人と対決することがないようにするためでした。

4 月 28 日、当時の米 국무長官で後に連邦大統領となったジョン・クインシー・アダムスが、キューバを「熟した果実」として定義してから、あと数日で 2 世紀が経とうとしています。「物理的引力の法則があるように、政治的引力の法則がある。そのように風力で木から切り離された果実が、たとえ望んでも地面に落ちないように、キューバは、いったんスペインから切り離され、スペインに結びつけている人工的なつながりが切れると、自らを支えることができなくなり、必然的にアメリカ合衆国に、それも独占的に引き寄せられなければならない。合衆国自身も、その法則により、その懐に受け入れることを拒否することは不可能だろう」と彼は述べています。

この 4 月の発表から、1823 年 12 月のモンロー・ドクトリンの声明まで、数ヶ月が経過しました。しかし、それから今日までの 200 年間、強力な隣国の政策は、たとえ二つの政党が交互に政権をとっても、同じものでした。少なくともキューバにとっては、両者を区別することは非常に難しく、例えば、共和党のドナルド・トランプが実施した封鎖強化策は、実質的にすべて政敵である民主党のジョー・バイデンが維持しています。

「ヒロンを忘れるな」と、1961 年以降、新たな侵略の脅威が生じるたびに、私たちの両親は警告を発してきました。このスローガンは、大衆の想像力の中で生き続けています。なぜなら、傭兵の態度というものは、依然として同じだからです。ニカラグアもソモサもない今、侵略者は傭兵をフロリダのエバーグレーズで訓練し、ソーシャルネットワークの洞窟から私たちを脅迫しています。

強力な隣国は、革命を破壊するために「援助を与えているもの」には引き続き寛大であり、毎年、キューバの国内秩序を破壊することを申し出る人々に、対面であれインターネット経由であれ、数千万ドルを供与しています。

この数年間、経済と社会、そして国民全体の日常生活と進歩の夢に対するこの布告なしの戦争の打撃を感じなかった日は一日もないでしょう。

私たちはヒロンを思い出すように、パンデミック状態の中で強化された封鎖の残酷さ、すべての金融ルートを封鎖するために想像上のテロ支援国リストにキューバを加えている悪名高い行為、街の反乱を奨励する一方で、貿易や融資のあらゆる可能性を閉ざし、私たちへの支援を妨害していることを思い出します。

国民は、これらの戦いから勝利を収めつつあり、ヒロンの時と同様に、私たちは、引き続き勝利することを、私は信じて疑いません！ キューバは、圧力や条件をつけられることなしに、原則的な路線と対話の意志を維持しています。

しかし、ことわざがあるように、結局は、間違っことは続きません。いつか遅かれ早かれ、覇権主義的政策を止めなければならないでしょう。多国間主義がそれに代わり、圧力や封鎖からキューバが解放されれば、明確な目的のもとに団結した、高貴で創造的で才能ある人々の国キューバが、どこまで発展できるかを証明することができるでしょう。

今、脚と手を縛られている私たちにできることに集中しましょう。この第 10 期国会は、私たちを変えることのできないこうした条件を超えて、共に考え、共に働くために発足したのです。

これから私たち国会議員すべては、家庭や職業のための時間が少なくなり、休息時間が減ります。私たちには、常にキューバ国民の要求と必要に関わって、キューバ国民に奉仕するという、より大きな責任とより高い義務が待っているからです。

新しい国会がこれまでと違うものとならなければならないと、私は考えているとはっきりと述べます。その違いは、私たちを選出した居住地、地域共同体との恒常的な接触です。私たちは奇跡を起こすことはできませんが、もし個人と集団の努力、居住地と基礎行政区の努力、基礎行政区と県の努力、県と国家の努力の間で不可欠な相乗効果を生み出すことができれば、今日のキューバの厳しい現実を変えることができるということを十分自覚しているということです。

同胞の皆さん：

人民権力の発足当初から、「ベストを選ぶ」ことが合言葉でした。しかし、良いものの中から良いものを選ぶというのは、常に困難で未完の作業です。

だからこそ私たちは、あなた方のような並外れた価値を持ちながら、議会の議席には一層優れた多くのキューバ人がいるという明白な理由で候補にならなかった人々をここに代表として招待したのです（拍手）。

ハバナ市のサラトガホテルやマタンサス県のスーパータンカー基地の救助隊員（拍手）、COVID-19 から私たちを救ってくれたワクチンや医薬品の開発者（拍手）、肺呼吸器や人工股関節、電気工場の部品の開発に参加した開発者や研究者（拍手）、休日を危険地帯で過ごし、ハリケーン・イアンによって破壊された学校や家の再建に携わった学生や教師（拍手）などがここに招かれます。美術家のアレクシス・レイバ・マチャド（Kcho）もいます。彼は、彼の神話的なマルタ・マチャド芸術家部隊とともに、ハリケーンが侵入し最も破壊された場所に新しい学校といくつかの家を建て、その地域でさまざまな計画に取り組んでいます（拍手）、家族法の理解に助けてくれた法学者たち（拍手）、ジャーナリストのフランシスコ・ロドリゲス、「パキート・デ・クーバ」のような素晴らしい役割を果たしている一般市民の代表である地域の計画推進のリーダーたち（拍手）などもここにいます。他にもここにいられるのにこの部屋には入れない多くの人々がいます（拍手）。だからこそ、キューバの国民が、この国会に集まっているといえるのです（長い拍手）。

私たちは、ほとんど眠れず、目が覚めると真っ先に COVID-19 の数字を見た、あの不安な日々を忘れることはできません。

近年、キューバ国民の功績を伝えることができる人工知能 AI のシミュレーションはないと私は確信しています。この国の人々の創造的な抵抗、レジリエンス（抵抗力）は、どんなシミュレーションや予測の限界をも超えています。私たちが経験していることをすべて反映できるようなアルゴリズム（算法）は存在しません。それは感じるしかないのです（拍手）。

キューバは、ひとつの感性であり、最悪の風雨に直面してもそれを克服することができる力をもっているのです！

あらゆる地域で不確実で不安定な世界経済は、新しい閣僚評議会にとって最初で最大の難題であり、障害に立ち向かい非効率を解決するために、すべての人々の基本的な支持をえなければなりません。

直近では、主要な政策は、食糧生産、遊休生産能力の活用、外貨収入の増加、社会主義国营企業に求められる改革、投資過程の効率化、経済主体の相互補完性、外国投資の参加です。これらすべては、財とサービスの供給を増やし、インフレを抑制することを目的としており、経済戦争において主要な優先事項です。この巨大な課題に、落胆することなく挑まなければなりません。

封鎖の激化、世界的危機、そして私たちの無能力によって、わが国の経済・社会状況はより困難になっており、私たちが決してあきらめない夢、計画、企画は減速しています。時

には、それらが実現することはないだろうと思われることもあります。しかし、この5年間の動きを検討すると、最悪の状況と犯罪的な圧力の下で、私たちは自らの努力と才能でパンデミックから身を守った数少ない国のひとつであったことがわかるでしょう。

これほど多くの問題に立ち向かう楽観主義はどこからきているのかと問われれば、私はこれらの偉業を思い浮かべます。それと、何百もの解決策や提案のそれぞれの中に、嘆きや非難に満たされるのではなく、身近の問題の解決策を見つけるために知性とエネルギーを注ぎ込む人々を私は見るのです。

私は、誰に対しても不満を表明する権利を深く尊重しますが、戦い、実行し、解決策を示し、あるいは解決策を打ち出すという最も効果的な方法で批判する人々と、他人の過ちや非難ばかりを目にする人々という態度を、私は対比せずにはいません。

国会議員の皆さん：

この半年間に、キューバでは3つの国民投票が行われましたが、いずれも深刻な危機的状況の中で、無能な政府による破綻国家の枠組みを押し付け、憎悪を広めることを目的としたメディアキャンペーンによって攻撃を受ける中で行われました。

キューバ国民の真の敵は、キューバを手中に入れ、キューバを私たちがすでに経験し知っている新植民地時代に戻すために、社会が暴発するように仕向けています。この敵は、家族法の国民投票、代議員選挙、そして国会議員選挙という最近の投票のそれぞれを、政府の正統性に対する攻撃の重要な機会と捉え、高い棄権率の可能性に希望を託しました。



この考えを最も強く証明したのは、翌日のメディアの報道の見出しでした。すべてのメディアは、実質的に例外なく、歴史的な棄権率を語りましたが、実際は投票率にしても有効投票数、全員一括承認票数にしても世界の他の民主主義モデルの平均を上回っていました。

経済戦争を徹底して行い、経済困難から政治的無関心を誘導するというレスター・マロリー米州担当国務次官補の1960年の古い政策を知っており、高い棄権率を予測した人々は、またしても失望しました。

75.8%という投票率は、革命に対する国民の信頼がなければ実現しなかったでしょう。そして、その信頼は、投票という形で表現されました。市民意識を示したものでしたが、また愛国心、何よりも政治意識の高さを示すものでした。今、私たちはこの信頼を裏切って

はなりません！この信頼は、私たち全員をより献身的にさせるに違いありません。私たちは、キューバ全体を代表して、国全体のために働くことが義務づけられているのです。

もし私たち国会議員が基礎行政区や地区で組織的に活動し、自治体の機能に取って代わることなく自治体に寄り添い、引き続き人々の声に耳を傾け、地域の可能性を超える問題をより高いレベルで解決していくならば、私は、これらの問題の解決に向けて日々前進していけると確信しています。

また、彼らは私たちの選挙過程の透明性を否定しようとしています、その清廉さを疑わせるような証拠は一つも持っていません。

社会組織や学生組織の全体会議における予備候補者の提案から、透明性が表現され始め、それは基礎行政区の議会における候補者の検討と承認に続きました。

私たち全員が大衆の基盤の一員をなし、私たち全員が大衆の基盤にお世話になっています。私たちが大衆の基盤と常に交流するなら、問題が深刻化し、苛立ちを覚えるようになる前に解決することができることが示されたのです。

選挙民との交流の日々の中で、どれだけの蓄積された困難や欠点が解決されなかったことでしょうか。だからこそ、私はこの作業のシステムを維持・改善しなければならないし、新しい国会の優先課題としなければならないと主張しているのです。

3月26日までの数週間の集会で国民が提案したこと、そしてその後に出てくるであろう提案にも、すべて応えなければなりません。

経済に対する外部からの障害だけでなく、官僚主義、無関心、原則からして是認できない汚職によって生じる深刻な困難の中で、この国が前進するかどうかは、国会議員一人ひとりが、封鎖の解除されるのを待たずに封鎖を克服するという、私たち自身が提起した歴史的な課題に献身的に取り組むかどうかにかかっています！（拍手）

同胞の皆さん：

このように国会が若返ったことを大変うれしく思います。ここ数カ月、数年の最大の関心事のひとつが、人口の高齢化と、私たちの社会の若い層を巻き込む移民の多さでした。

私は、キューバの若者たちの激励に感謝したいと思います。しかし、同時に若者たちの献身と模範的行動にも感謝したいと思います。それは、私たちが達成したことすべてを可能にするにあたり、決定的なものでした。またそれは、私たちが封鎖されているときに引き起こされる危機、私たちが危機的な世界に住んでいるために訪れる危機、そして私たち自身の不十分さによって生じる危機など、多くの危機という強風の中でも、私たちが前進したすべてのことを可能にした決定的な要因です。

若いキューバ人たちは、この国を作り、この革命を支え、私たちが行っていること、そして将来行うことの夢を支える人たちの一員です。すべてのキューバ国民と同様に、彼らは経済的需要とその恐ろしい結果に苦しんでいます。しかし、彼らはまた、封鎖を乗り越え、不足を乗り越え、未来の理想を持って日常生活を送り、内側からも外側からも、キューバをより良い国にする決意がある若者たちでもあるのです。

より良い国を作ることは常に可能であるという考えは、特に困難な時代や希望を失わせる報道の影響下においても、決して捨て去ることはできません。私たちキューバ人は諦めないことを学んできました。なぜなら、私たちは困難を障害としてではなく、課題として捉えているからです。そして、私たちは、それに立ち向かっていきます。その気質は、私たちの国民性の特徴でもあります。

私が1年前、若者たちと青年共産主義者同盟の指導者としての時期について話したのですが、あるとき、フィデルは、私たちのような包囲され、封鎖された革命では、一部の同志の中には疲れ、官僚化し、初期の頃の熱意を失ってしまう。それゆえ私たちは、革命を革命するためにバネの役割、激励者の役割を果たさなければならないと、私たちに警告したことがあります。

90年代は非常に厳しい時代で、買えるものが少ないために物価が制限なく高騰し、今よりずっと長い停電がありましたが、ガソリンスタンドには販売する燃料がほとんどなかったので行列はありませんでした。

当時、私たちは「ゼロ・オプション」に備えましたが、より良い国を作ることを決して諦めませんでした。恐ろしい戦争の中で、10倍美しいベトナムを作ろうと計画した、英雄的なベトナムの人々のようにです。

「人々から投げかけられるのはやはり夢であり／毎日人々を結びつける磁石のようなものだ」と、当時シンガーソングライターのヘラルド・アルフォンソが歌った一節は、より良い国を作ろうという集団の願いを見事に定義しています。だからこそ、私は、今日、私たちはもっとうまくやれるし、明日、若者たちはさらにもっとうまくやれる、と断言できるのです。

若者たちは最高の革命家です。なぜなら、彼らは日々の困難を認識し、それに立ち向かい、変えようとし、何度も成功するからです。逆境にあっても、引き続き彼らは微笑み、引き続き愛し、より良い国の可能性を信じているからです。中には彼らを参加しないように、破壊するように、憎しみを持つように誘うことがあってもそれは変わりません。

彼らは、より良い世界を実現するためには、他者との違いを受け入れ、包摂的であり、あらゆる種類の差別を廃止することが必要であり、公平性はどのような社会においても培われるに値する実現すべき価値であることを理解しています。

彼らは、家族法を自らの特有のものとして擁護して、また排除とハラスメントに反対するすべての正当な戦いを支持し、そうしたことを実証しました。なぜなら、彼らは、フェミニストであり、環境保護主義者であり、反人種差別主義者であるからです。そして、彼らはサッカーチームを追いかけることを止めずに、WBCにおいても、キューバ・チーム「チームアセレ（友達）」を結成してキューバの野球への情熱を新たにし、最高のキューバ音楽を楽しみながら踊り続けていました。

私たちの側は、私たち一人ひとりが、この若い精神が表現されることを奨励し、彼らと与えることができるもの、貢献できるものを示すことができるようにすることであり、この潜在能力にしばしば悪影響を与える、援助の欠如、虚栄心、嫉妬、偏見、さらに悪いことに、すでに時間によって古くなった画一的な精神を回避することです。

私たちは、私たちの若者たちに、祖国で自己実現が可能であることを納得させなければなりません、何よりもそれを証明しなければなりません。彼らが考えや計画を提案し、より良い国のためにその有効性を実践で証明するのです。

承認された政策は、その実行が正当な理由なく遅れることで、政策をほごにするわけにはいきません。一人ひとりの人生は永遠ではありませんが、時間とすべての人の必要なことは国の精神のなかに固定されます。解決策が現れるたびに、私たちは緊急の力学を優先しなければなりません。

一方、私たちは、敵が操っているキューバ人移民の政治化に加担することはできません。私たちは、キューバ人移民との関係を守らなければなりません。それは、私たちが彼らの成功を賞賛し、彼らの祖国が彼らを尊敬し、彼らを誇らしく見つめ、彼らの帰還を待っていることを彼らに明らかにし、彼らが、自分たちが生まれ、愛によって彼らが成長した土壌を尊敬し守ることを、私たちは熱望するだけなのです（拍手）。

もちろん、私は、哀れな反共のマッカーシズムのショーでキューバの人々の痛みから利益を得て、悪魔に魂を売った人たちのことを話しているのではありません。世界のどこに住んでいても、キューバとの関係においてさまざまな理由でもってあるいは理由なしで、山ほどの障害に直面しているにもかかわらず、自分の出身国キューバへの愛と、キューバの発展を願う気持ちを持ち続けている人たちのことを指しているのです。

ここで抵抗し、建設している私たちは、自分の出自を恥じることのないキューバ人たちが、キューバ国家を維持するのに役立つことを期待しています。

なぜなら、社会主義は、若者たちにより近いものです。社会主義は完成されたものではなく、毎日作られているものであり、若者のエネルギーと自然な大望がこの仕事の基本だからです。

しかし、なぜ革命なのか、なぜ社会主義なのか。しばしば、私たちは革命を目的、ゴールと考えることがあります。革命は手段であり、可能な限りの社会正義とすべての人の幸福を達成するための方法です。

このことは、福祉が豊かさと結びついている別の制度では達成できません。そこでは一方の人々がごく少しの富をもっているか、あるいは事実上何ももっていないかであり、他方の人々は貧しい人々によって作られた大部分の富を手に入れているからです。

私たちが提案する国の計画は、他のモデルとは異なる、より良い相乗効果を見出すことを目的としています。それは、個人的にも集団的にも、より高いレベルの公平性と実現をもたらし、私たちが社会として共有するいろいろな価値観が刻印されており、さらに持続可能性と繁栄も組み込んだものです。私たちが暮らす環境のような不利な状況では、このような考えは非常に野心的に聞こえるかもしれません。

しかし、新しいことに取り組むのは常に困難であり、特にそれが社会の異なる認識の枠組みを構築する問題である場合はなおさらのことです。比較する参考要因が不足していたり、有用なものはある面では一致しているが、ある面では文化的、軸的な問題から互換性を欠いていたりします。難しいからと言って、それを放棄するような考えになってはいけません。私たちの歴史は、不可能に満ちているのです。困難を克服するのが伝統であり、困難が多ければ多いほど、大きければ大きいほど、それを克服するための原動力と不安は大きくなります。私たちは、それを達成できること、達成しなければならないことを知らなければなりません！（拍手）

私たちが歴史的な状況の中でこの時期を迎えたのは、奇跡ではありません。1868年に始まった革命で、独立と主権、そして奴隷制の廃止を求めて、当時最も強力な帝国を相手に、ほとんど武器を持たずに戦ったのです。

小さくて、病気で、貧しい人間が、普遍的なヒューマニズムの思想に啓発され、その夢を叶えることができなかつたすべての世代を団結させるための戦いでした。

このような悲願の挫折を味わい、新たな従属と別の大帝国との闘いを継続したのは、別の男女でした。

そして、その世代は、それ以前のすべての世代の後継者であり、独立と主権を武器でついに征服した自由主義的熱意という遺産を相続したのです。そして、これらの成果を決定的に所有して、その尊厳、その独自の声、あらゆる公正な目的への連帯、子供たちの教育と才能によって世界中から尊敬され賞賛される自由な国家を育てることを提案し、達成しました。

要約すれば、キューバ国民は、戦うことに飽きることのない英雄的な国民であり、その英雄性が、ほぼ 2 世紀を経た今もなお、人々を鼓舞し続ける指導者を生んだのです。すべての継承者であり、すべての世代をつなぐ、マルティとフィデルが登場したのです。

キューバ革命の指導者であり、闘いの伝統の継承者であり、またわが国で最高の責任を担う私たちの導き手であるラウルへ、あなたの支援と信頼に感謝します！私たちは決して信頼を裏切りません。

キューバへ、キューバ国民へ、あなたがたの勇気と尊厳、そしてもう一つ 4 月のヒロンの勝利の主演としてのあなたがたの忠誠心を高く評価します！（拍手）。

私が所属していることを誇りに思う親愛なる国民の皆さん、常に恩義を感じている人々に私の尊敬、称賛、そして計り知れない愛情をお送りします。今日、私は、情熱と責任感をもって、一心不乱に、最後の結果まで皆さんに仕えることを誓います（拍手）。

同志の皆様、皆様はこう言いました。団結と勝利は希望であり、団結と勝利は祖国と社会主義の現在と未来であると！

祖国か死か！

私たちは必ず勝利する！

(大喝采)

(新藤通弘訳)